

令和3年度母子保健講習会開催要綱

1. 趣 旨：少子化が進展する現状を踏まえ、地域医療の一環として行う母子保健活動を円滑に実践するために必要な知識を修得する。

2. 主 催：日本医師会

3. 開催日：令和4年2月13日（日）

4. 内 容：プログラムのとおり

5. 開催形式：オンライン開催（日本医師会web研修システム）

6. 参加者および参加申込み・視聴方法

■ 参加者

日本医師会・都道府県医師会・郡市区医師会会員

■ 参加申込み締め切り

令和4年2月10日（木）12：00

※定員（800名）になり次第終了

■ 参加申込み方法・視聴方法

日本医師会ホームページより受講者が個別に申し込み。

1) 入力フォームから参加申込み

日本医師会ホームページ「医師のみなさまへ」→「研修・ワークショップ・講習会を見る」→「令和3年度母子保健講習会」へアクセス

https://www.med.or.jp/doctor/work/traning_workshop/010373.html

Webサイト内「日本医師会Web研修システム」よりお申込みください。

2) 資料は令和4年2月10日（木）13：00以降、「日本医師会Web研修システム」からダウンロードできます。申し込みの際に入力したメールアドレス（ログインID）とパスワードを入力してログインしてください。

3) 講習会当日は「日本医師会Web研修システム」にアクセスし、ログインすることで受講できます。

4) 医師会事務局の傍聴用URL及び講演資料は、令和4年2月10日（木）までに文書管理システムの「お知らせ」コーナーに掲載いたします。

7. 参加費：無料

8. 担当事務局：日本医師会健康医療第二課 03-3942-8181（直通）
メールアドレス k2@po.med.or.jp

令和3年度母子保健講習会プログラム

日時：令和4年2月13日(日)13:00～16:00
(オンライン開催)

時 間 配 分	内 容
13:00	1. 開会 渡辺 弘司 (日本医師会常任理事)
13:00～13:10	2. 挨拶 中川 俊男 (日本医師会会長)
	3. 講演 座長：渡辺 弘司 (日本医師会常任理事)
	<u>テーマ：新型コロナウイルス感染症による母子保健への影響</u>
13:10～13:40	1) 「最近の母子保健行政の課題 (仮題)」 (30分) 山本 圭子 (厚生労働省子ども家庭局母子保健課課長)
13:40～14:10	2) 「新型コロナウイルス感染症と周産期医療提供体制 (仮題)」 (30分) 中井 章人 (日本産婦人科医会常務理事)
14:10～14:40	3) 「新型コロナウイルス感染症流行下における分娩と院内感染対策 (仮題)」 (30分) 池田 智明 (三重大学医学部産科婦人科教授)
14:40～14:50	(休 憩) (10分)
14:50～15:20	4) 「子どもと新型コロナウイルス感染症 (仮題)」 (30分) 齋藤 昭彦 (新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野教授)
15:20～15:50	5) 「コロナ禍における子どもの育ちへの影響について (仮題)」 (30分) 田中 恭子 (国立成育医療研究センターこころの診療部 児童・思春期リエゾン診療科診療部長)
15:50～16:00	4. 報告 「日本医師会母子保健検討委員会について (仮題)」 (10分) 福田 稗 (日本医師会母子保健検討委員会委員長/熊本県医師会会長)
16:00	5. 閉 会